

教育学院院生オンライン学会参加費支援金取扱要項

令和4年5月6日 学院教授会

1. 制度の目的

本制度は、教育学院院生の研究活動を促進するため、院生のオンラインで開催される学会（以下、「オンライン学会」）の発表にかかる学会参加費の一部または全部を支援することを目的とするものである。

2. 支給対象者

休学者（学会実施日に休学している者）を除く博士後期課程及び修士課程の大学院生のうち、オンライン学会で発表する者（ポスター発表を行う者も含む。発表は個人または共同のいずれでもよい。）で、申請に基づいて採用された者。ただし他の経費（外部の機関からの経費を含む）から学会参加費の一部あるいは全額の支給を受けるものを除く。

3. 支給金額

1回2万円を上限として実費を支給する。

4. 申請手続き

（1）申請時期

当該年度の発表に関わる申請は、学院教務委員会が定める所定の期日までに行うものとする。

（2）申請先

オンライン学会参加費支援金申請書を学院教務委員会が指定する方法で教育学事務部教務担当まで提出すること。

（3）申請の要件

申請は、当該年度の発表予定に基づいて行う。発表が受理されていることを要件としない。なお、当該年度での申請は、2回までとする。

5. 支給対象者の選考及び決定

申請者の中から予算額を上限とし、学院教務委員会で選考を行い、支給対象者を決定する。

6. 学会発表後の報告

以下のものを、学会発表終了後2週間以内に教育学事務部教務担当に提出すること。

- ① オンライン学会参加費支援金報告書
- ② 学会プログラム（開催場所，期間，発表の日時，発表者としての氏名が記載されたもの）
- ③ 学会発表報告要旨（報告要旨集に掲載のもの）
- ④ 旅費・謝金等の口座振込申出書（教育学院ホームページから様式をダウンロードすること）
- ⑤ 学会参加費の領収書等支払いが確認できる書類

なお、本学院全体への成果還元として報告会等で発表を求める場合がある。

上記報告期限を過ぎたものについては、学院教務委員会の決定により、支援金を支給しない場合がある。

7. 支給時期

前項の報告を行った後、所定の手続きを経て支給する。

8. その他

（1）中止

学会発表を中止した場合は、速やかに教育学事務部教務担当まで報告すること。なお、やむを得ない理由により中止した場合、キャンセル料の一部又は全部を支給する場合がある。

（2）変更

発表する学会の変更は、原則として認めない。ただし相応の理由がある場合は、学院教務委員会の議を経て認めることがある。

（3）支給対象者の追加

発表の中止等に伴い、学院教務委員会は年度当初の選考で不支給となった者の中から支給対象者を追加することができる。

（4）追加募集

予算の執行状況に応じて、学院教務委員会は追加募集を行うことができる。

（5）点検

提出された申請書，学会プログラム，報告書及び報告要旨は，学院教務委員会が適宜点検する。

(6) その他

この要項に定めるもののほか，実施に関して必要な事項は，学院教務委員会で定めるものとする。

附 則（令和4年5月6日学院教授会決定）

この要項は，令和4年5月に行われる学会発表から適用する。